

(3) - 2 筆ポリゴン利用 GIS にファイルをアップロードする方法

筆ポリゴン利用 GIS では、ユーザー自身が持っている GIS データ等のファイルを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、筆ポリゴン利用 GIS に保管されている都道府県単位の筆ポリゴンデータと組み合わせて分析等の作業を行うことができます。

また、ユーザー自身が筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンを利用して作成した GIS データ等をユーザーの PC 等に保存し、別の日に改めてそのデータを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、編集等の続きを行うことも可能です。

ここでは、ユーザー自身が持つ GIS データ等のファイルを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、実際に編集・分析等を行うためにマップ上に追加するまでの手順を示します。

なお、アップロードできるファイル形式には制限があります。詳細は、以下の URL をご参照ください。
<https://enterprise.arcgis.com/ja/portal/10.9/use/supported-items.htm>

制限としては、次のようなものがあります。

- GeoJSON 形式のファイルについては、ファイルサイズが 100MB 未満である必要があります。
- GeoJSON 形式のファイルについては、属性項目に登録されている属性情報が 256 文字（半角）未満である必要があります。
- なお、上記の属性情報の文字数制限に起因し、ユーザー自身が筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンを利用して作成した GIS データ等をユーザーの PC 等に保存し、その後、そのデータを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、編集等の続きを行う場合には、本システムの仕様上、データのファイル形式を FGDB（ファイルジオデータベース）形式にする必要があります。

<手順概要>

- ① 筆ポリゴン利用 GIS にアップロードしたいファイルをユーザーの PC 等に準備します。
- ② 準備したファイルを筆ポリゴン利用 GIS のマイコンテンツにアップロードします。
- ③ アップロードしたファイルを編集用レイヤーに設定変更します。
- ④ 編集用レイヤーを新しいマップに追加します。

<手順詳細>

- ① 筆ポリゴン利用 GIS にアップロードしたいファイルを準備します。
お使いの PC 等に筆ポリゴン利用 GIS にアップロードしたいファイルを格納します。

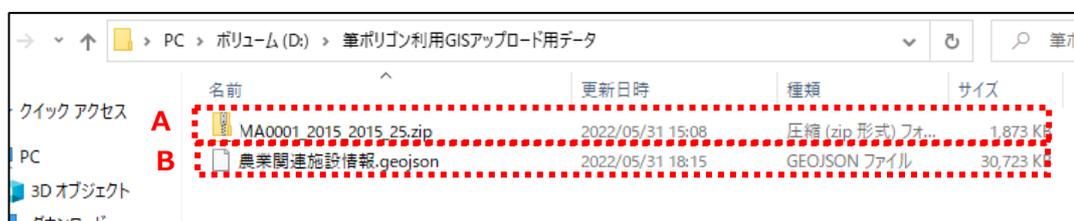
複数のファイルで構成されているデータ (A) と単一のファイルで構成されるデータ (B) でアップロード時の設定内容が一部異なります。

今回は、例として、以下の 2 つのファイルを PC のフォルダに格納しています。

- ・ 農林水産省統計部が提供する「2015 年農林業センサスの農業集落境界データ」(滋賀県)…A
- ・ 農業関連施設情報 (ユーザー所有データ) ………………B

参考 URL : 農業集落境界データ (農林水産省統計部)

https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/shuraku_data/2015/ma/index.html



【複数のファイルで構成されているデータ (A) の取扱いについて】

シェープファイルや FGDB などは、複数のファイルでそのデータが構成されています。

複数のファイルで構成されているデータを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードするためには、データを構成する全てのファイルを Zip 形式でまとめておく必要があります。

なお、今回、例として、お示している「農業集落境界データ」はシェープファイルを構成するファイルをまとめた Zip 形式で提供されています。このため、ユーザーの PC にダウンロードしたファイルをそのまま、筆ポリゴン利用 GIS へのアップロードに利用できます。

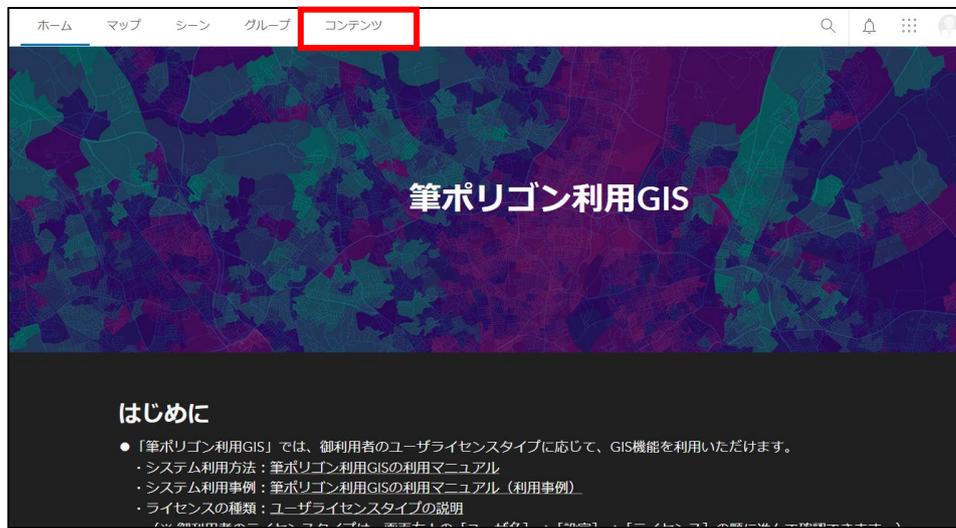
筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ② 準備したファイルを筆ポリゴン利用 GIS のマイコンテンツにアップロードします。

今回は例として **A** の「2015 年農林業センサスの農業集落境界データ」(滋賀県)の手順を表示します。

(※ **B** については、以下の手順の途中で、設定内容が異なる箇所を説明しています。)

- ① 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面上部の「コンテンツ」タブをクリックします。



- ② 「マイコンテンツ」をクリックし、「アイテムの追加」、「コンピューターから→」の順にクリックします。

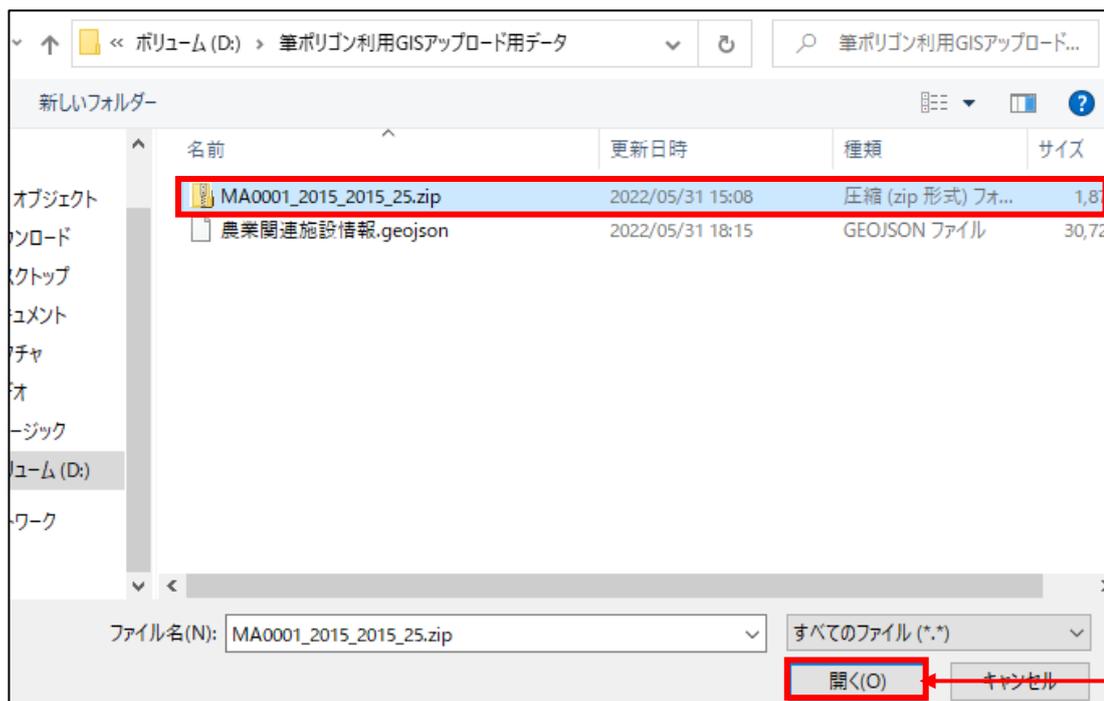


- ③ ポップアップの「ファイルを選択」をクリックし、アップロードしたいファイルを選択します。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

ファイルの選択画面が表示されますので、アップロードしたいファイルを選択し、「開く」をクリックします。
今回の例では、①で格納した「滋賀県の農業集落境界データ」をアップロードします。



- ④ アップロードするファイルの情報（コンテンツ、タイトル、タグ等）を設定して、「アイテムの追加」をクリックします。

※コンテンツは、Zip ファイルに格納されているファイル形式を選択します。

※「このファイルをホストレイヤーとして公開します。」には、必ずチェックを入れます（アップロードしたユーザーに対してのみの公開です。他のユーザーは閲覧・利用できません。）。

※タイトルはシステム上でユニークな名称にする必要があります（他のユーザーとの重複も不可）。

※タグは本システム内でのみ使用します。

※入力の際は、全角スペースは使用しないでください。

【単一のファイルで構成されているデータ (B) の取扱いについて】

GeoJSON や CSV など単一のファイルで構成されているデータ (B) のアップロードの際は、上記の設定画面が以下ようになります。ファイル形式はシステムが自動的に判断しています。

このため、「コンテンツ」のドロップダウンリストは表示されません (選択不要)。その他の項目は、上記で示したように入力してください。



以下の画面が表示されれば、アップロード完了です。

③ アップロードしたファイルを編集用レイヤーに設定変更します。

① アップロードが完了すると、以下のようにアップロードしたデータの概要ページが表示されますので、「設定」をクリックします。

筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ② 開いたページの下方面にある「Feature Layer(ホスト)」の「編集」にある「編集の有効化」にチェックを入れて、以下の画面のとおりになっていることを確認し、「保存」ボタンをクリックします。

Feature Layer (ホスト)

編集

編集の有効化

フィーチャの作成者および最終更新者を記録

同期の有効化 (オフラインでの使用および共同作業のために必要)。

• 誰がフィーチャを変更できますか？
このレイヤーを特定のユーザーのグループまたは組織と共有するか、あるいは [概要] タブの [共有] ボタンを使用してパブリックに共有します。このレイヤーは共有できません。

• どのような種類の編集が許可されていますか？

追加
 削除
 更新

属性のみ
 属性とジオメトリ

• どのフィーチャを編集者は閲覧できますか？

編集者は、すべてのフィーチャを閲覧できる
 編集者は、各自が所有するフィーチャのみを閲覧できる (編集情報の記録が必要)
 編集者は、自身が追加したフィーチャも含め、一切のフィーチャを表示することはできません。

• どのフィーチャを編集者は編集できますか？

編集者はすべてのフィーチャを編集できる
 編集者は、各自が所有するフィーチャのみを編集できる (編集情報の記録が必要)

• 編集を管理できるのはだれですか？

- あなた
- 管理者
- 適切な権限を持つデータ管理者

データのエクスポート

他のユーザーが別の形式にエクスポートすることを許可します。

保存 キャンセル

- ③ 画面右上に「アイテムが正常に保存されました」と表示されれば、設定の変更が完了です。



- ④ アップロードしたファイルをマップ上に追加します。

- ① ホーム画面からマップを選択します。

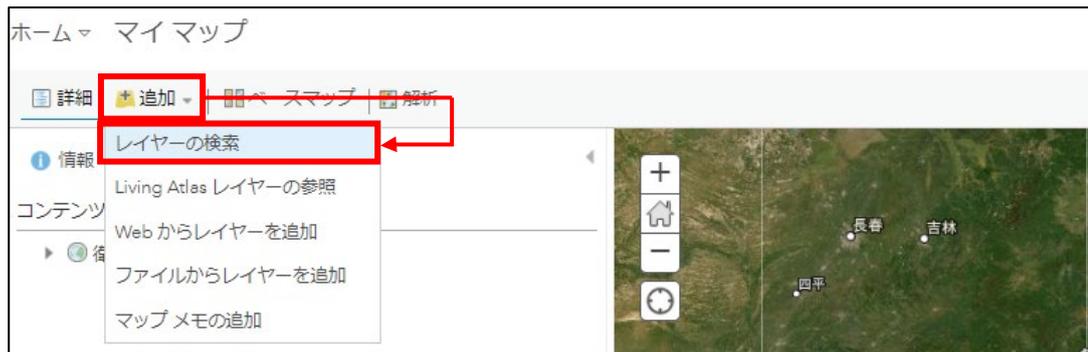


- ② マップ画面上部右側の「新規マップ」をクリックします。

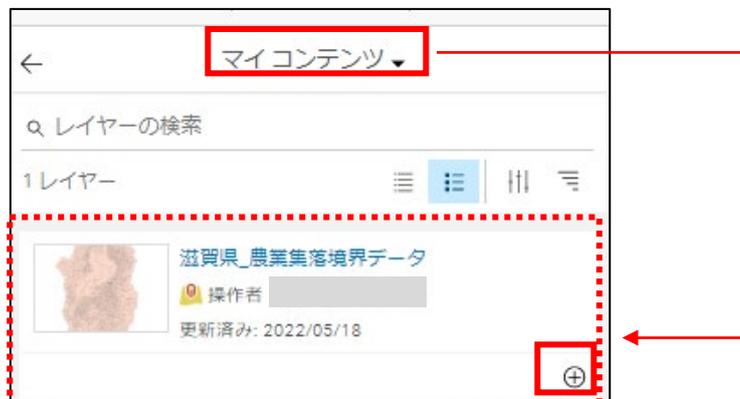


筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ③ マップ画面の「追加」をクリックし、ドロップダウンリストから「レイヤーの検索」を選択します。



- ④ 「マイコンテンツ」を選択し、①～③で作成した編集用レイヤーの「⊕」ボタンをクリックしてマップに追加します。



- ⑤ 編集・分析等が行えるレイヤーを追加すると、「編集」が表示されるようになります。



- ⑥ ここまで、編集・分析を行うために、ファイルをアップロードして編集用レイヤーとしてマップに追加する手順は終了です。

(3) - 3 筆ポリゴン利用 GIS で編集・分析等を行ったデータをダウンロードする方法

筆ポリゴン利用 GIS で、編集・分析等を行った結果データは、システムに一時的に保管されますが、「Creator」ライセンスの返却後または毎日 AM2:00 になった後（「Creator」ライセンスの自動返却後）に、自動的に削除され、利用（閲覧も含む）できなくなります。

このため、データについては、「Creator」ライセンスが付与されている間に、ご自身のパソコン等への保存（エクスポート及びダウンロード）を完了していただきますようお願いいたします。

また、筆ポリゴン利用 GIS で編集・分析等を行った結果データは、そのままユーザーがダウンロードすることはできません。ユーザー自身で、結果データから、ユーザーがダウンロードできるファイルをシステム内で作成する必要があります。

ここでは、筆ポリゴン利用 GIS で編集・分析等を行った結果データから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成（エクスポート）し、作成されたファイルをユーザーが自身の PC 等にダウンロードする手順を示します。

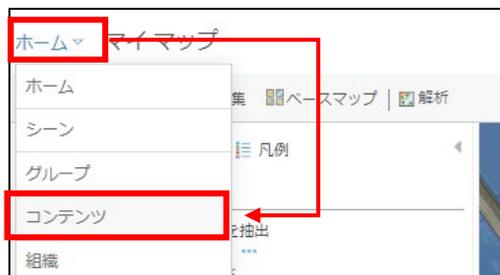
なお、ユーザー自身が筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンを利用して作成した GIS データ等をユーザーの PC 等に保存し、その後、そのデータを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、編集等の続きを行う場合には、本システムの仕様上、データのファイル形式を FGDB（ファイルジオデータベース）形式にする必要があります。他形式でエクスポートしダウンロードを行った場合には、そのファイルのアップロードを適切に完了しない事象が発生する可能性がありますので御注意ください。

<手順概要>

- ① 編集・分析等を行った結果データから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成します（エクスポート）。
- ② エクスポートしたファイルをダウンロードします（ダウンロード）。

<手順詳細> ※本マニュアルの 4. (2) ダウンロード方法 B ⑭～⑰と同様の手順です。

- ① 編集・分析等を行った結果データから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成します（エクスポート）。
 - ① マップ画面左上のドロップダウンリストから、「コンテンツ」を選択します。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ② 「マイコンテンツ」タブをクリックし、編集・分析等を行った結果データをクリックします。



- ③ アイテム詳細画面が表示されますので、「データのエキスポート」をクリックし、ダウンロードしたい任意のファイル形式を選択します。

※「エキスポート」とは、筆ポリゴン利用 GIS にあるデータから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを筆ポリゴン利用 GIS のマイコンテンツに作成する処理のことを言います。

※エキスポート後のデータは、この後の手順でユーザーの PC 等にダウンロードし保存できます。この保存データを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、編集等の続きを行う場合には、ファイル形式を「FGDB」（ファイルジオデータベース）形式にする必要があります。

※ここでは、例として、「FGDB」形式を選択しています。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ④ 以下の画面が表示されるので、エクスポートするデータの情報（タイトル、タグ）を設定して、エクスポートボタンをクリックします。

※タイトルはシステム上でユニークな名称にする必要があります（他のユーザーとの重複も不可）。

※タグは本システム内でのみ使用します（ダウンロードするデータには含まれません）。

※入力の際は、全角スペースは使用しないでください。

エクスポート時のファイル形式: ファイル ジオデータベース ×

タイトル:
2022_北海道の岩見沢市を抽出_編集

タグ:
2022 × 北海道 × 岩見沢市 × 編集 ×

タグの追加

サマリー:
説明を入力します。

フォルダーに保存:
Norin Taro

エクスポート キャンセル

タイトル、タグの入力は必須
(※全角スペースの使用不可)

サマリーの入力は任意です

フォルダの設定変更は不要
デフォルトでユーザー名が入ります

- ⑤ エクスポートが完了すると、以下のように、エクスポートしたファイルの詳細が表示されます。

2022_北海道の岩見沢市を抽出_編集

概要 設定

サムネイルの編集

[既存フィーチャの検索] から生成されたフィーチャレイヤー

File Geodatabase 作成者

作成日時: 2022/07/04 更新日: 2022/07/04 ダウンロードの回数: 0

ダウンロード

公開

更新

説明

一般(プライム)_2022_01_北海道 に [既存フィーチャの検索] ソリューションを実行して生成されたフィーチャレイヤー。
条件式 一般(プライム)_2022_01_北海道 場所 全国地方公共団体コード が '012106' に等しい

アイテム情報

最初の改善: より長いサマリーを追加

ダウンロード

- ② エクスポートしたファイルをダウンロードします。

- ① エクスポートが完了すると、以下の画面が表示されるので、画面右側の「ダウンロード」をクリックします。

2022_北海道の岩見沢市を抽出_編集

概要 設定

サムネイルの編集

[既存フィーチャの検索] から生成されたフィーチャレイヤー

File Geodatabase 作成者

作成日時: 2022/07/04 更新日: 2022/07/04 ダウンロードの回数: 0

ダウンロード

公開

更新

説明

一般(プライム)_2022_01_北海道 に [既存フィーチャの検索] ソリューションを実行して生成されたフィーチャレイヤー。
条件式 一般(プライム)_2022_01_北海道 場所 全国地方公共団体コード が '012106' に等しい

アイテム情報

最初の改善: より長いサマリーを追加

ダウンロード

- ② それぞれのウェブブラウザでのダウンロード画面が表示されます。